アフターサービスについて

アフターサービスを依頼されるときは

- P33～36の「故障かな？と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
  （1）氏名・住所・電話番号・道順（付近の目印など）
  （2）品名
  （3）現象（表示画面の状態または故障表示など、できるだけ詳しく）
  （4）訪問ご希望日

保証について

- この機器には保証書が添付されています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後10年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にお問い合わせください。
  （別添の事業所一覧をご参照ください）

廃棄処分について

- この機器を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか破砕の上許可された処理場にて処理してください。

連絡先

本社 〒460-0011 名古屋市中区上新町式之番26号 ☎(052)581(8221)
関東支社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-7 ☎(03)3294-4527
東京支店 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号 ☎(03)3471(8481)
首都圏営業所 〒190-0012 東京都立川市曙町2丁目8番2号 ☎(042)526(0537)
神奈川支店 〒221-0844 横浜市神奈川区一日市場町1-19 ☎(045)633(0451)
千葉支店 〒260-0026 千葉市中央区新宿1丁目27-5 ☎(043)238(2360)
埼玉支店 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7番地10号 ☎(048)643(2355)
北関東支店 〒370-0849 群馬県高崎市問屋町1丁目13-2 ☎(027)361(1131)
茨城支店 〒310-0062 茨城県水戸市五軒町1丁目4番地14 ☎(029)224(1410)

東北支社 〒980-0021 仙台市青葉区中央3丁目5-5 ☎(022)238(8521)
札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南六条西2丁目 ☎(011)281(2525)
新潟支店 〒950-0087 新潟市東大通2丁目1-74 ☎(025)247(6810)
中部営業所 〒454-0802 名古屋市中川区高畑町2番26号 ☎(052)363(8001)
関西支社 〒550-0001 大阪市西区北堀江3丁目10番21号 ☎(06)6531-3001
広島支店 〒733-0036 広島市西区横川センター3丁目4番21号 ☎(082)277(5121)
高松支店 〒760-0065 高松市松島町2丁目1番6号 ☎(087)862-2355
九州支社 〒812-0004 福岡市博多区吉塚町2番3号 ☎(092)281(3924)

リンナイ株式会社

CH58-900(00)
960800

〈ふろ自動・アメニティ機能〉

給湯暖房用熱源機

	品名	型式名
2温度型	HT-246RSA-AW$_2$Q	RUFH-1613AW2
	HT-246RSA$_B$-AW$_2$Q	RUFH-1613AA2
	HT-246RSA$_A$-AW$_2$Q	RUFH-1613AT2
	HT-246RSA$_B$-AW$_2$Q	RUFH-1613AB2
	HT-246RSA$_D$-AW$_2$Q	
*	HT-246FSA$_{-A}$-AW$_2$Q	RUFH-1613AFF2
	HT-246RSA-AWQ	RUFH-1613AW2-1
	HT-246RSA$_B$-AWQ	RUFH-1613AA2-1
	HT-246RSA$_A$-AWQ	RUFH-1613AT2-1
	HT-246RSA$_B$-AWQ	RUFH-1613AB2-1
*	HT-246FSA$_{-A}$-AWQ	RUFH-1613AFF2-1
1温度型	HT-246RSA-AQ	RUFH-1613AW
	HT-246RSA$_B$-AQ	RUFH-1613AA
	HT-246RSA$_A$-AQ	RUFH-1613AT
	HT-246RSA$_B$-AQ	RUFH-1613AB
	HT-246HSA$_B$-AQ	
*	HT-246FSA$_{-A}$-AQ	RUFH-1613AFF

＊FSA-タイプは屋内用、他はすべて屋外用の機器です。

このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- 別図の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。

取扱説明書

もくじ

- ●安全上のご注意…… 1
- ●機能と特長…… 6
- ●各部の名称とはたらき…… 7
- ●操作のしかた…… 11
- ●凍結による破損防止について…… 29
- ●日常の点検とお手入れ…… 32
- ●故障かな？と思ったら…… 33
- ●長期間使用しない場合…… 37
- ●仕様…… 38
- ●アフターサービスについて…… 裏表紙

取扱説明書

HT-246RSA-AW2Q
HT-246RSA$_B$-AW2Q
HT-246RSA$_A$-AW2Q
HT-246RSA$_B$-AW2Q
HT-246RSA$_D$-AW2Q
HT-246FSA$_{-A}$-AW2Q
HT-246RSA-AWQ
HT-246RSA$_B$-AWQ
HT-246RSA$_A$-AWQ
HT-246RSA$_B$-AWQ
HT-246FSA$_{-A}$-AWQ
HT-246RSA-AQ
HT-246RSA$_B$-AQ
HT-246RSA$_A$-AQ
HT-246RSA$_B$-AQ
HT-246HSA$_B$-AQ
HT-246FSA$_{-A}$-AQ

RUFH-1613AW2
RUFH-1613AA2
RUFH-1613AT2
RUFH-1613AB2
RUFH-1613AFF2
RUFH-1613AW2-1
RUFH-1613AA2-1
RUFH-1613AT2-1
RUFH-1613AB2-1
RUFH-1613AFF2-1
RUFH-1613AW
RUFH-1613AA
RUFH-1613AT
RUFH-1613AB
RUFH-1613AFF

機器名	機器コード	備考	改造記号	工事番号
HT-246RSA-AW2Q	5617055911301 1			

適用機器名	適用機器コード
HT-246RSA$_A$-AW2Q	5678560
HT-246RSA$_B$-AW2Q	5676561
HT-246RSA$_B$-AW2Q	5674562
HT-246FSA$_{-A}$-AW2Q	5672563
HT-246RSA-AQ	5670564

適用機器名	適用機器コード
HT-246RSA$_A$-AQ	5677565
HT-246RSA$_B$-AQ	5675566
HT-246RSA$_B$-AQ	5673567
HT-246RSA$_A$-AQ	5671568
HT-246RSA-AWQ	5679569

適用機器名	適用機器コード
HT-246RSA$_A$-AWQ	5677570
HT-246RSA$_B$-AWQ	5677571
HT-246RSA$_B$-AWQ	5673572
HT-246FSA$_{-A}$-AWQ	5671573

機器コード	作成年	製造月	通番	改訂番号
5670559	13	02	1	

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定されるもの。

絵表示については次のような意味があります。

一般的な危険 警告 注意　火災注意　感電注意　高温注意
一般的な禁止　火気厳禁　触れるな　分解禁止
必ず行うこと　電源プラグをコンセントから抜け　必ずアース線を接続せよ

⚠危険

- FSA-タイプは屋内設置型です。屋外に設置して使用しないでください。機器に雨水が侵入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。ただし、設置工事説明書に記載されている条件を満たしている場合は、パイプシャフト内に設置することもできます。詳しくは設置工事説明書をお読みください。

- FSA-タイプ以外は屋外設置型です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

- 給排気筒がはずれていたり、鳥の巣やスズで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。

ガス漏れに気付いたときは、使用をやめてガス栓を閉め、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

1

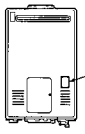
安全上のご注意

⚠危険

- 使用中に異常な燃焼・臭気（ガスのにおい）・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、窓や戸を開けガスを外へ出してもよりのガス会社にご連絡ください。
- 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。

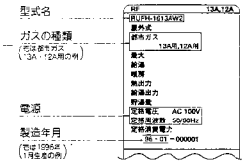
⚠警告

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。
- 使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50/60Hz共用）に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。



※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。

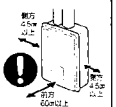
※下図は銘板の一例です。



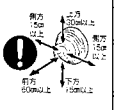
- この機器はAC100V（50/60Hz）用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

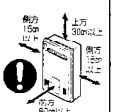
火災予防のため、次のことをお守りください。

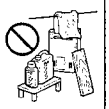
(FSA-タイプ)
- 機器や給排気トップ周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 機器や給排気トップ周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器や給排気トップ周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。



(FSA-タイプ以外)
- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。なお、RSA-タイプの場合は、燃焼排ガスの吸出方向も60cm以上確保してください。
- 排気口が洗たく物などでおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。







2

取扱説明書

安全上のご注意

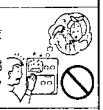
⚠警告

機器の周囲を囲わないこと。
- FSA-タイプ以外は屋外設置型ですので増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

- 不意の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

やけど防止のため、次のことをお守りください。
- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、手のひらで湯温を確認してください。

- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。
突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

⚠注意

- 使用中や使用直後は排気口・給排気トップ・排気筒やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

- 冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
  1. 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
  2. 給湯栓から水を流す方法
  3. 水抜きによる方法
- 詳しくは29～31ページをお読みください。

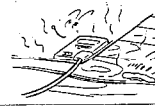
- おいだき中やおいだき後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。
- 漂による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

3

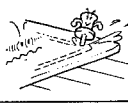
安全上のご注意

⚠注意

- 給湯・シャワー・ふろのおいだき・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。
- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。



- カーペット式床暖房の上に敷れものを落としたり、剥したりしないでください。温水パイプが破損します。

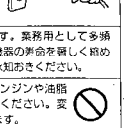


- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。
特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
・疲労の激しいときや深酒をしたとき
・皮膚の弱い方

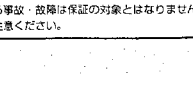
お願い

- 使用中はリモコンの表示により必ず点火、消火を確認してください。
- 電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。
- リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。

- FSA-タイプの設置・移動および付帯工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気筒に下のような法定のステッカー（表示ラベル）を張ることになっていますので確認してください。



もし上記のステッカーが張られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

4

取扱説明書

安全上のご注意

お願い

- 別売部品にこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。
- リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんのでかけないようにしてください。故障の原因となります。

- 機器の設置について次のことを確認してください。
  ①機器は傾いて設置されていませんか？
  ②給排気トップは冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
  ③棚の下など落下物の危険はありませんか？
  ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
  ⑤給排気トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で給排気トップが閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

  以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。
- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- この機器は太陽熱温水器と接続できません。

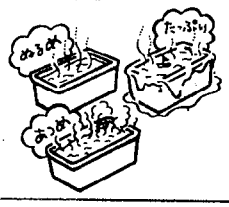
機器コード	暖房	追焚	呼び出し	加圧給湯
567059	13	031		1

機能と特長

はじめまして。
給湯暖房用熱源機「HT-246RSA-AW□Q」シリーズは次のような特長をそろえました。
ぜひ、快適な「お湯のある暮らし」にお役立てください。

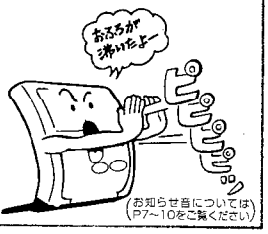
■スイッチ、ポンでおふろ沸かしができます。(P13参照)

■お好みに合わせて「あつめ」や「ぬるめ」、また「たっぷり」のおふろが楽しめます。(P18～20参照)



■お好きな時刻におふろが沸かせる（または沸かし上げておくことができる）予約運転ができます。(P21参照)
(台所リモコン増設時のみ)

■リモコンにはブザーが付いていますので、おふろの沸き上げ完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出し(台所リモコン増設時)ができます。

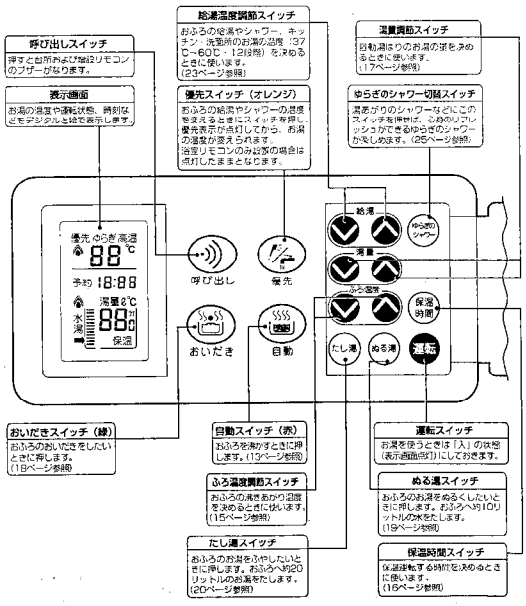


(お知らせ音については(P7～10をご覧ください)

■給湯も暖房もおふろ沸かしもこれ一台でOKです。
■湯温と湯量の見はりは機器におまかせ。(自動運転時)
■リモコンの表示画面で、おふろの温度や給湯温度などが一目で分かります。
■おふろのお湯の量は浴室リモコンで12段階に設定できます。(P17参照)
■Q機能搭載により湯温の安定性を向上させました。
■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。(P29参照)

各部の名称とはたらき

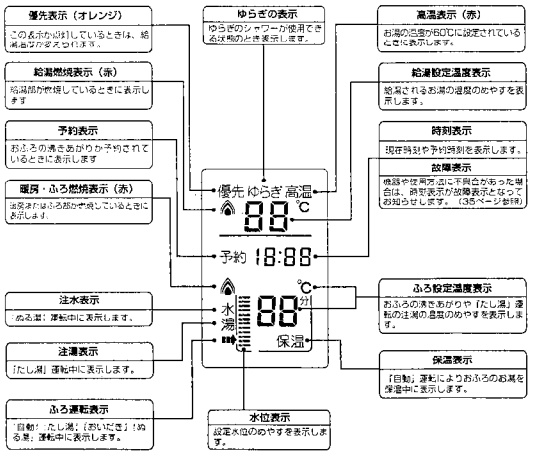
■浴室リモコン…浴室に取り付けられているリモコンです。
(BC-60)
※リモコンの表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 浴室リモコンにはブザーが内蔵されています。
  1）おふろが沸きあがったときは、「ピピピピン」と約5回なります。
  2）「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。



各部の名称とはたらき

お願い
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。(ピッという確認音がなります)早く操作すると作動しない場合があります。
- 操作確認音およびおふろの沸きあがり音は運転スイッチが「入」のときに給湯温度調節スイッチ2個を同時に3秒以上押すことによって消すことも可能です。(浴室・台所・増設リモコン別々に設定できます)
  ブザーをならしたいときはもう一度同じ操作をします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、再度スイッチを操作してください。

●浴室リモコン表示画面のみかた

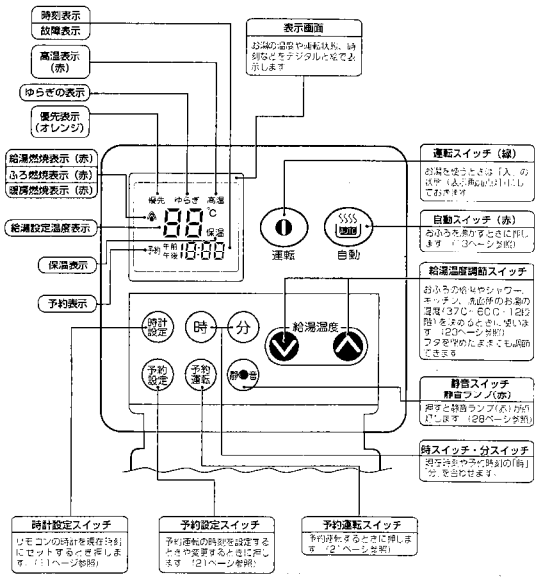


各部の名称とはたらき

■台所リモコン…キッチンなどに取り付けられているリモコンです。
(MC-61…静音スイッチ付きタイプ)

※リモコンの表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

- 台所リモコンにもブザーが内蔵されています。
  1）おふろが沸きあがったときは、「ピピピピッ」と約5回なります。
  2）浴室リモコンの「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。



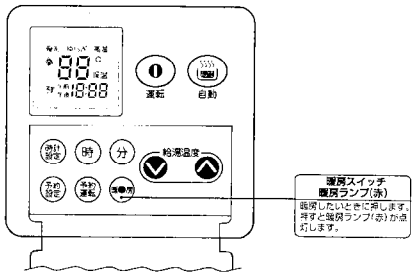
9

各部の名称とはたらき

(MC-62…暖房スイッチ付きタイプ)

※リモコンの表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

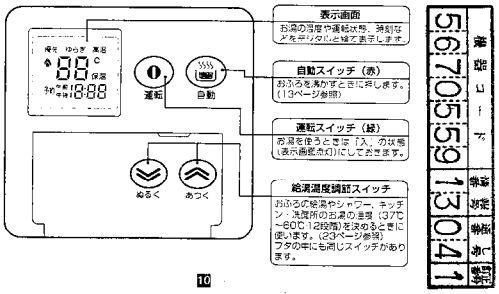
- 暖房スイッチ以外の名称とはたらきは、前ページのMC-61と同じです。前ページをご覧ください。



■増設リモコン…シャワー室などに取り付けられているリモコンです。
(SC-50)

洗面所やシャワー室にこのリモコンを取り付けければ手もとで給湯温度を変えることができ、おふろ沸かしもできる便利なリモコンです。

- 増設リモコンにもブザーが内蔵されています。
  1）おふろが沸きあがったときは、「ピピピピッ」と約5回なります。
  2）浴室リモコンの「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。

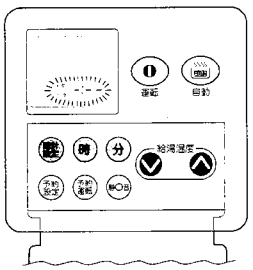


10

取扱説明書

操作のしかた ①時計を合わせま しょう

台所リモコンで操作します。



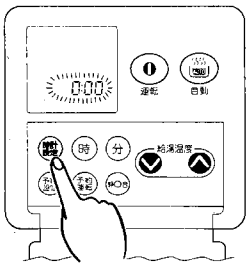
- 電源プラグを差し込んだとき上の表示が点滅します。

※以下本文中の台所リモコンのイラストは、一例としてMC-61(静音スイッチ付き)で示しますが、MC-62(暖房スイッチ付き)での操作も同様です。

【一口メモ】
- 浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(「予約運転」はできません)
- 現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

1

台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。



- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前0:00となり、点滅します。

はじめてお使いのときは、まず…

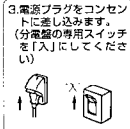
1.給水元栓を全開にします。

機器の下部

2.給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。(すべての給湯栓について)

お湯の使用場所

3.電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器付近の壁 分電盤

4.ガス栓を全開にします。

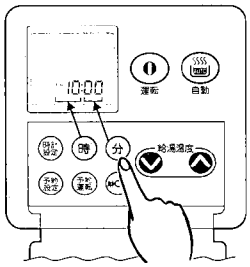
機器の下部

11

電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には -:-- の表示に戻ります。
再度、時刻を合わせてください。

2

時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。



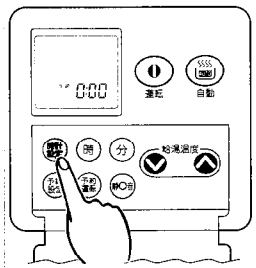
- 時・分スイッチを押しながら、現在の時刻を画面に表示します。

※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

・午前と午後を間違えないようにご注意ください。

3

時計設定スイッチを再度押すと、時刻表示の点滅が止まります。これで時刻合わせは完了です。



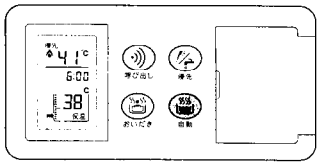
- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒に戻りますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- 台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンおよび増設リモコンに時刻が表示されます。

12

操作のしかた　②スイッチポン！ おふろ を自動で沸かします

浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのどれでも操作できます。

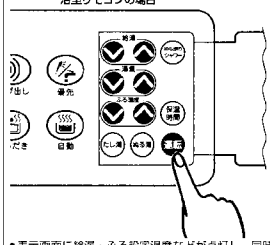
お願い
・電源プラグがキチンと差し込まれているか確認してください。
・浴槽の排水栓をしてください。
・浴槽にフタをしてください。



1 運転スイッチを押します。

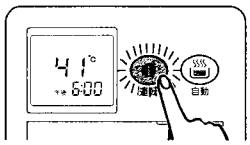
●浴室リモコンはフタの中に運転スイッチがあります。

浴室リモコンの場合



●表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所および増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコンまたは増設リモコンの場合



2 自動スイッチを押します。

●自動スイッチが赤く光り、おふろ沸かしが始まります。

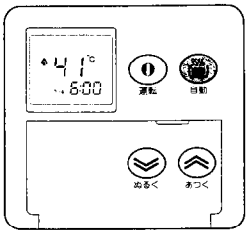
●おふろ沸かしの途中は、下図の表示がでます。

（台所リモコン）（増設リモコン）　（浴室リモコン）

湯はり中

沸きあげ中

13



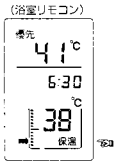
【一口メモ】
・自動湯はり中や、保温中にお湯が減って自動たし湯中には、専用アダプターから泡が出てくることがあります。
・湯はり運転中に給湯（シャワー）を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。
・浴槽のお湯をふやしたいときは、たし湯スイッチ（20ページ参照）を押してください。
・浴槽の残り湯などを排水するときは、自動スイッチ（赤）が消灯していることを確認してから行ってください。

3 おふろが沸きあがると自動でストップします。

●おふろが沸きあがると、約5秒間ブザーでお知らせします。

●同時に保温運転に入り、表示画面に保温の表示がでます。

（浴室リモコン）　（台所リモコン）（増設リモコン）



お願い
・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れないでください。

4 保温運転中はお湯の温度がさがると自動的にあたためます。

※この機能は、保温時間スイッチ（16ページ参照）で設定された時間はたらきます。この間にぬるく感じたときはおいだきスイッチ（18ページ参照）を押してください。湯温が約2℃上昇するまでおいだきします。また、ふろ温度調節スイッチ（15ページ参照）の▲を押してふろ設定温度をあげると、その温度までおいだきします。

5 浴槽のお湯が減ると自動的にたし湯をします。

※この機能も、保温時間スイッチで設定された時間はたらきます。この間にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ（20ページ参照）を押してください。約20リットルたし湯します。

6 設定された保温時間が終了すると、自動スイッチ（赤）が消灯します。

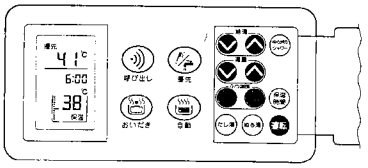
●自動的に保温運転が止まり、表示画面の保温の表示も消えます。

●途中で止めたいときは、もう一度自動スイッチを押してください。自動運転が中止され、自動スイッチ（赤）が消灯します。

14

操作のしかた　③おふろの温度の調節

浴室リモコンで操作します。

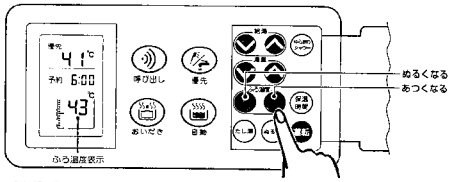


【一口メモ】
・お買い上げの際には、おふろの沸きあがり温度を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。

1 表示画面の点灯を確かめます。

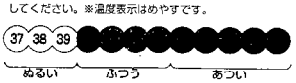
●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある温度調節スイッチを押します。



●ふろ温度調節スイッチでお好みの沸きあがり温度にします。

●設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。※温度表示はめやすです。



ぬるい　ふつう　あつい

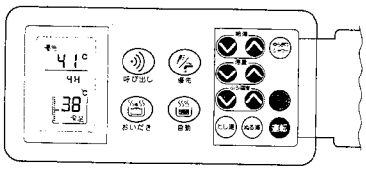
あとは自動スイッチを押すと、設定した温度に沸きあがり、自動的にストップします。

★おふろの沸きあがり温度を決めたのち、続いて《給湯（シャワー、キッチン、洗面所）》のお湯の温度を決めるときは→23ページをご覧ください。

15

操作のしかた　④保温時間の変更

浴室リモコンで操作します。

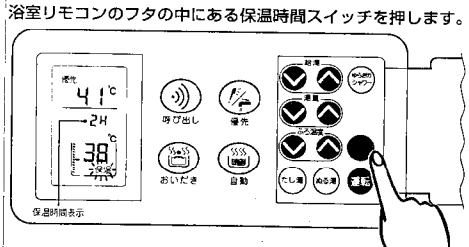


【一口メモ】
・保温時間中は自動的に保温とたし湯を行います。

1 表示画面の点灯を確かめます。

●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。



●表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間（表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表わします）に設定されています。

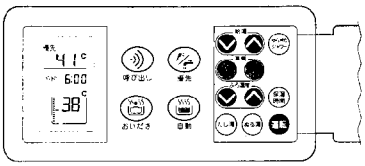
●保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→8→6→4（単位はすべて時間です）の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。上図は2時間に設定した場合の例です。

●最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

16

操作のしかた　⑤おふろの水位の調節

浴室リモコンで操作します。



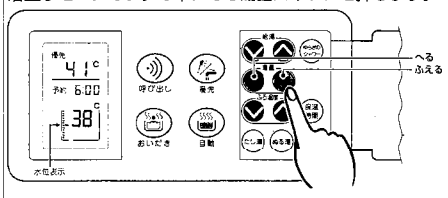
1

表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2

浴室リモコンのフタの中にある湯量スイッチを押します。



- この機器でいう湯量（水位）とは、循環アダプターから何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。
- はじめて電源を入れたとき、水位表示は下から6番目（赤い線）になっています。この設定の場合、1.5人用浴槽では循環アダプターから約25cmの位置まで湯はりして自動停止します。
- 湯量調節スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛上がり、▼を押すたびに1目盛さがります。1目盛で水位が約3cm変わり、12段階に調節できます。（最低設定で循環アダプターから約10cm上、最高で約43cm上）

【一口メモ】
- **機器本体が洋式バス用の設定になっている場合、水位を下から6番目（赤い線）に設定すると循環アダプターから約17cm上まで湯はりし、1目盛は約2cmになります。**

あとは自動スイッチを押すと、設定した水位のおふろを沸かして自動的にストップします。

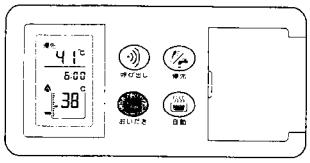
★お湯の量を変えたいときは、運転スイッチが「入」になっている（表示画面が点灯している）ことを確かめてから、上の操作を行います。

操作のしかた　⑥おいだきしたいときは

浴室リモコンで操作します。

入浴中に少し「あつめ」のお湯にしたいときや、昨日の残り湯を沸かし直したいときもスイッチポン！

お願い
- おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。
- また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。



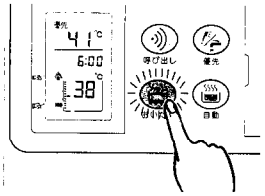
1

表示画面の点灯を確かめます。

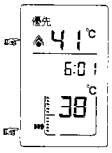
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2

浴室リモコンのおいだきスイッチを押します。



※右図は浴槽に水が入っていない場合の湯はり中の表示です。



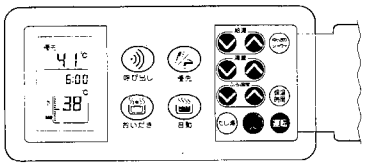
■浴槽にお湯または水が入っている場合
- おいだきスイッチが緑色に光り、約6分間おいだきします。途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。
- おいだき運転中は上図の表示が出ます。
- 約6分間のおいだき後、浴槽のお湯の温度がふろ設定温度よりぬるい場合は、ふろ設定温度まで沸きあげます。
- おいだきが終わるとおいだきスイッチ（緑）が消灯します。

■浴槽にお湯または水が入っていない場合
- おいだきスイッチが緑色に光り、浴槽に約6リットル湯はりしたあと自動運転に切り替わります。
- 自動運転に切り替わるとおいだきスイッチ（緑）が消灯し、自動メインスイッチが赤く光ります。途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。
- おふろが沸きあがると、約5秒間ブザーでお知らせして保温の表示が出て保温運転に入ります。
- 保温運転が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ（赤）も消灯します。

操作のしかた　⑦おふろをぬるくしたいときは

浴室リモコンで操作します。

スイッチポン！で少し「ぬるめ」のおふろが楽しめます。



1

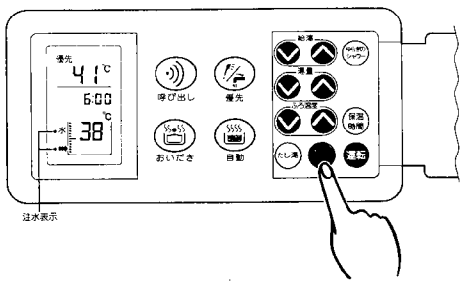
表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

【一口メモ】
- **給湯（シャワー）使用中や「ゆらぎ」の表示（25ページ参照）点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。**
- **ぬる湯運転中に給湯（シャワー）を使用すると、ぬる湯運転は一時中断され、ふろ運転表示は静止状態になります。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。**
- **ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。**

2

浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。

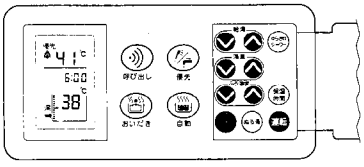


- 浴槽に約10リットル注水し、この後約6リットル湯はりします。
  （この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらきます）
- ぬる湯運転中は上図のような注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときには、もう一度ぬる湯スイッチを押します。ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

操作のしかた　⑧お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

スイッチポン！で「たっぷり」としたおふろが楽しめます。



1

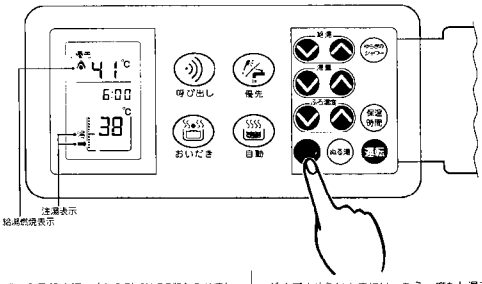
表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

【一口メモ】
- **給湯（シャワー）使用中や「ゆらぎ」の表示（25ページ参照）点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。**
- **たし湯運転中に給湯（シャワー）を使用すると、たし湯運転は一時中断され、ふろ運転表示は静止状態になります。このとき給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ることもあります。**
- **たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。**

2

浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。



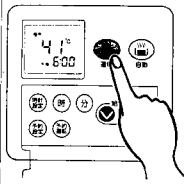
- 浴槽にふろ設定温度（上の例では38℃）のお湯約20リットルを湯はりします。
  （この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらきます）
- たし湯運転中は上図のような注湯表示および給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときには、もう一度たし湯スイッチを押します。たし湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

操作のしかた　⑨お好きな時間におふろ を沸かす《予約運転》のしかた

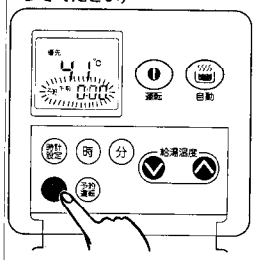
台所リモコンで操作します。

お願い
- はじめに表示画面の時計の現在時刻があっているか確認し、浴槽に排水栓とフタをしてください。
- 浴室リモコンでは《予約運転》の設定はできません。
- 浴室リモコンのみ設置の場合は、《予約運転》はできません。
- 台所リモコンの運転スイッチを「入」にして、予約設定をしてください。
- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 《予約運転》の予約時刻は、現在時刻より30分以後に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧力が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。
- 予約時刻を確認したいときは、予約設定スイッチを押してください。約10秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。

1 運転スイッチを押します。
- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。

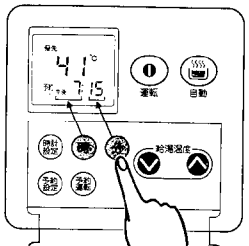


2 台所リモコンのフタを開け、予約設定スイッチを押します。
（続いて約10秒以内に③の操作に移ってください）

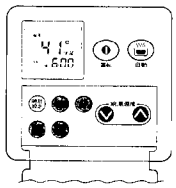


- 予約設定スイッチを押すと表示画面に「予約」および「午前 0:00」が点滅します。

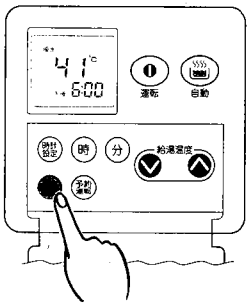
3 時・分スイッチを押し、湯はり完了時刻を設定します。



- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチを押しながら表示画面に表示します。
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 上図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。



4 再度、予約設定スイッチを押します。
約3秒後に表示が現在時刻に戻り、予約の表示も消灯します。

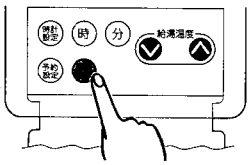


- 予約設定スイッチを押さなかった場合は、約10秒後に自動的に設定して現在時刻の表示に変わります。

【一口メモ】
- **予約時間は運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しています。毎日同じ時間におふろを沸かす(予約時間を変更しない)場合は、1・5の操作だけで結構です。**

予約時間の変更方法
- 予約運転スイッチを押し、予約を解除します。あとは2～5の手順で、予約をし直します。
- 予約運転を途中で止めたいときには、もう一度予約運転スイッチを押してください。
- 予約の表示が点灯しているときは、運転スイッチを切らないでください。予約がキャンセルされ、予約運転の機能がはたらかなくなります。

5 予約運転スイッチを押します。



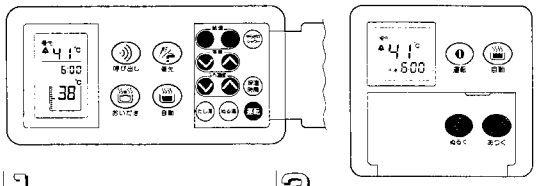
- 表示画面に「予約」の表示と③で決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ります。

- これで予約ができました。あとは、予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に沸きはじめます。

※予約した時刻になると、「予約」の表示が消え、約5秒間（ピピピピッと約5回）ブザーでお知らせします。同時に「保温」の表示が点灯して保温運転に入ります。

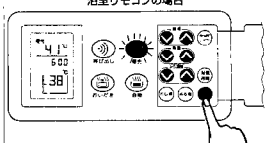
操作のしかた　⑩給湯（シャワー、キッチン、洗面所）のお湯の温度を調節できます

浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのどれでも操作できます。

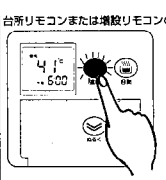


1 表示画面の点灯を確かめます。
- 表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

浴室リモコンの場合



台所リモコンまたは増設リモコンの場合



- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示（オレンジ）が点灯します。また浴室リモコンの場合は優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンに設定されていた給湯設定温度が表示されますので、温度を変えなくてもいい場合は給湯栓を開くだけでお湯が使えます。（上の例では41℃）

2 給湯温度を変えたいときは、まず優先表示（オレンジ）の点灯を確かめます。

（浴室リモコン）

（台所リモコン 増設リモコン）

- 優先表示が点灯していない場合は、他の方がお湯を使っていないことを確かめてから下記の方法で優先権を切り替えてください。

①浴室リモコン→台所および増設リモコン優先にする
浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所または増設リモコンで一旦運転スイッチを「切」にしたあと、もう一度運転スイッチを押して「入」にする。

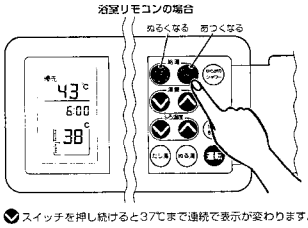
②台所および増設リモコン→浴室リモコン優先にする
浴室リモコンの優先スイッチを押す。
（台所または増設リモコン側からは切り替えできません）

【一口メモ】
- **お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。**
- **通量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。**
- **給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。**

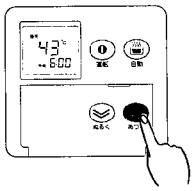
⚠警告
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 急に水になりますので、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのスイッチで決まります。

3 給湯温度調節スイッチで温度を決めます。

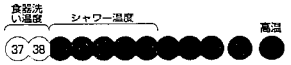
浴室リモコンの場合



台所リモコンまたは増設リモコンの場合

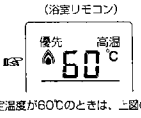


- ▼スイッチを押し続けると37℃まで連続で表示が変わります。
また、▲スイッチを押し続けると45℃まで連続で変わりますが、46、50、60℃を設定するときは、スイッチを1回ずつ押してください。※温度表示はめやすです。

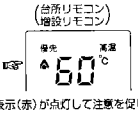


- あとは給湯栓やシャワー栓を開くと、設定した温度のお湯が出ます。
お湯を使っているときは、下図のような給湯燃焼表示（▲）が出ます。

（浴室リモコン）



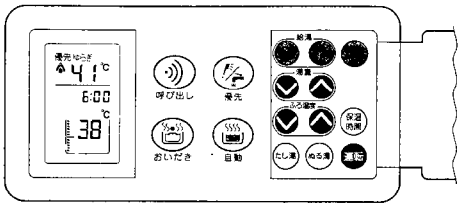
（台所リモコン 増設リモコン）



- 給湯設定温度が60℃のときは、上図のような高温表示（赤）が点灯して注意を促します。

操作のしかた　⑪ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。



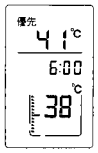
⚠警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手で十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

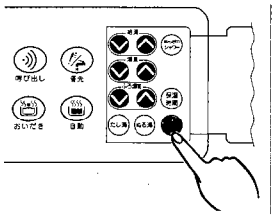
⚠注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。（サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください）

1 表示画面の点灯を確かめます。

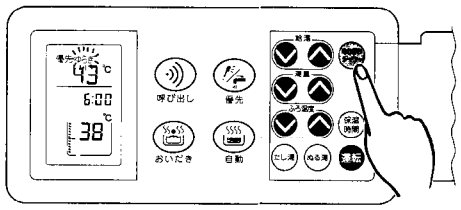


- 表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 ゆらぎのシャワー切替スイッチを押し ます。

- ゆらぎのシャワー切替スイッチは浴室リモコンのフタの中にあります。

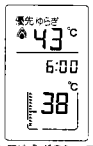


- 表示画面にゆらぎの表示が点灯し、給湯設定温度がゆらぎのシャワー切替スイッチを押したリモコンの設定温度に変わります。（上の例では43℃）

- ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してから約15分間お湯を使わなかった場合、ゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされます。

3 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーがお使いになれます。

- 給湯設定温度とそれより約10℃ぬるい温度間で湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中は表示画面にゆらぎの文字と給湯燃焼表示が出ます。



- 浴室リモコンでゆらぎのシャワー切替スイッチを押した場合は、表示画面に優先表示が点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- 連続15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後は給湯設定温度のお湯が連続して出てきます。
- 途中でゆらぎのシャワーをとめたいときには、もう一度ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してください。

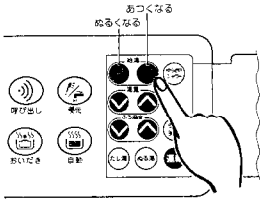
【一口メモ】
・湯はり運転中にゆらぎのシャワー切替スイッチを押すと、湯はりが中断され、ゆらぎのシャワー終了後にひき続き湯はり運転が行われます。

取扱説明書

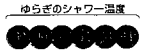
操作のしかた　⑪ゆらぎのシャワーの使い方

4 設定温度の変更は……

- ゆらぎの表示が点灯しているときに給湯温度調節スイッチで行います。



- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。（お好みの温度、または季節によって温度レベルの切り替えができます）

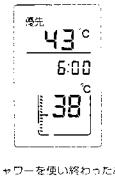


- 給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外のときにゆらぎのシャワーを使う（ゆらぎのシャワー切替スイッチを押す）と、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。
- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

お願い
・ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所および増設リモコンに移り、給湯設定温度も台所および増設リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

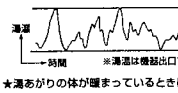
5 ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

- ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を閉めると表示画面のゆらぎの表示が消灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンは浴室リモコン優先のままとなります。



- ゆらぎのシャワーを使い終わったあと、リモコンの優先権を切り替えたい場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所または増設リモコンの運転スイッチを一旦切り、再び運転スイッチを「入」にしてください。

【一口メモ】
★ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



★湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

操作のしかた　⑫暖房の使い方

放熱機や床暖房コントローラで操作します。

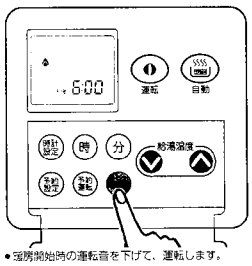
⚠危険

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に敷物ものを置くとしたり、剥したりしないでください。温水パイプが破損します。
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
  - ・乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
  - ・疲労の激しいときや深酒をしたとき
  - ・皮膚の弱い方

暖房する部屋の放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。（放熱機（暖房）の取扱説明書もご覧ください）

- 暖房運転中は表示画面に暖房燃焼表示（♨）が点灯します。（時刻表示は台所リモコン増設時のみ）

■静音スイッチ付き台所リモコンの場合

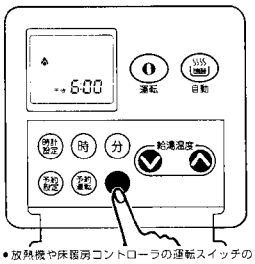


- 暖房開始時の運転音を下げて、運転します。（このとき、暖房能力は少し低下します）
- 静音運転中は静音スイッチ中央の静音ランプ（赤）が点灯します。

※静音スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを押すことで暖房能力を少し低下させ、運転音を下げることができます。

■暖房スイッチ付き台所リモコンの場合



- 放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができない（Eコンタイプの放熱機でない）場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱機を操作してください。
- 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ（赤）が点灯します。

※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

取扱説明書

凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（－15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その1では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。

お願い
暖房の凍結予防について
- **外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。**
- **（電源プラグをコンセントから抜かないでください）**
- **「※」スノーマークがある放熱機は運転つまみをスノーマークに合わせてください。**
- **不凍液を入れる方法もあります。**

対策その1

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

■操作のしかた
- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ・暖房側）が組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意を！
- 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため**寒冷時には、「浴槽の残り湯を捨てず、そのまま」にしておいてください。**また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

対策その2

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上上まで残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた ①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
②ガス栓が全開になっていることを確認してください。
（暖房の凍結予防のため）
③おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。
※サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

⚠ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

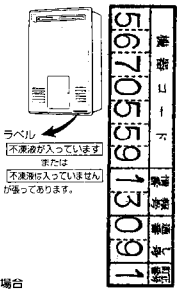
凍結による破損防止について

対策その3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。※また、長期間にわたって機器を使用せず電源を「切」にするときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

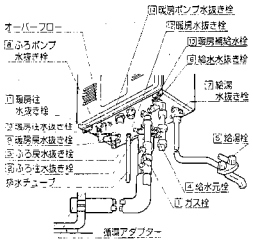
※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



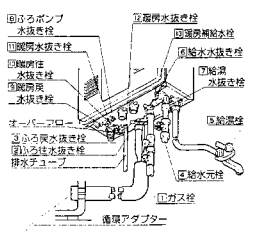
■給湯側・ふろ側で行います。

1.給湯側の水抜き
①ガス栓1を閉めてください。
②給水元栓4を閉めてください。
③給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
④給水水抜き栓6、給湯水抜き栓7を開けてください。

AWQタイプの場合



AW₂Q・AQタイプの場合



2.ふろ側の水抜き
①ガス栓1を開けてください。
②給水元栓4が開めてあることを確認してください。
③浴槽の水を排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
④浴室リモコンのおいだきスイッチを押して（「入」にする）、浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認してください。

凍結による破損防止について

⑤排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して（「切」にする）ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑥ふろ往水抜き栓2、ふろ戻水抜き栓3、ふろポンプ水抜き栓8を開けてください。
⑦ガス栓1を開めてください。

お願い
- **以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。**
- **ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。**

■暖房側の水抜き
※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。
①ガス栓1が開めてあることを確認してください。
②給水元栓4が開めてあることを確認してください。
③暖房水抜き栓12を開けてください。
④排水が止まったら、排水チューブを暖房水抜き栓9、10、11および暖房ポンプ水抜き栓14（AWQシリーズのみ）につけかえて水抜き栓を開けてください。
※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
⑤電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

お願い
再度使う場合の（通水）は、給湯側から行ってください。

1.機器給湯側に通水してください。
①給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）開めてください。
②給水水抜き栓6、給湯水抜き栓7を開めてください。
③給水元栓4を全開にしてください。
④給湯栓5を開け通水を確認した後、給湯栓5を開めてください。

2.機器ふろ側に通水してください。
①ふろ往水抜き栓2、ふろ戻水抜き栓3、ポンプ水抜き栓8をすべて開めてください。
②暖房水抜き栓9、10、11、12、暖房ポンプ水抜き栓14（AWQシリーズのみ）をすべて開めてください。
③電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを「入」にしてください）
④ガス栓1を全開にしてください。
⑤リモコンの自動スイッチを押す（「入」にする）と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
⑥もう一度自動スイッチを押す（「切」にする）と、湯はりを中止します。
※通水後初めて暖房、自動、おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

日常の点検・お手入れ

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。
- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありませんか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にはは がれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。

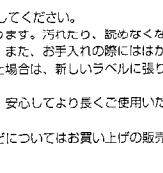
※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へお問い合わせください。

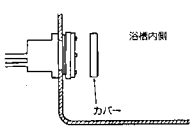
お願い
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は
- **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、水に薄らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- **機器の給気口**がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- **循環アダプターのお手入れは**
循環アダプターのカバーをはずし、月1回以上掃除してください。カバーは手ではずせます。

お願い
リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。





故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理に依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

こんなとき	点検項目
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 (P11)
	停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。 (P35)
「全自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 (P11)
	断水していませんか。
湯はり時間が長くかかる	お ふろの排水栓はしっかりはまっていますか。(湯はり中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します) (P13)
「給湯燃焼表示」🔥が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 (P11)
お湯が出ない	給水元栓が全開になっていますか。 (P11)
	断水していませんか。
	給湯栓が十分開いていますか。 (P11)
高温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。 (P11)
	給湯温度調節は適切ですか。 (P23)
低温のお湯が出ない	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。 (P25)
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」🔥が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 (P11)
	浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。 (P11)
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。 (P15)
浴槽の水が少ない(多い)	湯はり水位の設定は適切ですか。 (浴槽の残り湯が循環アダプターより下にある状態で自動運転をした場合、水位が高めになることがあります) (P17)
「暖房燃焼表示」🔥が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 (P11)

故障かな？と思ったら

こんなとき	理　由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日、排気口・排気トップから白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙となりますが、故障ではありません。
冬期など寒いときおいだきのポンプが自動的に動く	凍結による破損防止のため、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
自動運転の途中で燃焼を中断する	浴槽に正確に湯はりをするための暖欠運転を行っているためです。(はじめてお使いになるときは、自動運転の水位を確認するため暖欠運転を行います)
おいだき運転の途中でポンプが停止し、給湯燃焼表示が点灯する	おいだき運転開始時にふろ水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約6リットルのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示が－：－－になっている(台所リモコン設置時のみ)	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が－：－－になります。再度設定しなおしてください。(P11参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。

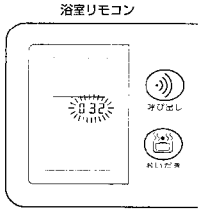
※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障かな？と思ったら

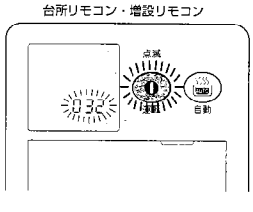
機器が故障するとリモコン表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合はガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認してからもう一度操作してください。

- 再操作しても故障表示が点滅するときや下記以外の数字が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

浴室リモコン



台所リモコン・増設リモコン



故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たっぷり
111	給湯 自動 たっぷり
113	自動 おいだき 標準
121	給湯 自動 たっぷり
123	自動 おいだき 標準
140	給湯 自動 おいだき たっぷり
161	給湯 自動 (おいだき) たっぷり
173	給湯・暖房 自動 おいだき たっぷり
190	給湯・暖房 自動 おいだき ぬるま湯
252	自動

故障表示	使用状態
310	給湯・暖房 自動 おいだき たっぷり ぬるま湯
312	自動 おいだき
313	自動 おいだき 標準
321	給湯 自動 (おいだき) たっぷり
323	自動 おいだき 標準
432	自動
433	給湯・暖房 自動 おいだき たっぷり ぬるま湯
502	自動 たっぷり ぬるま湯
521	給湯 自動 たっぷり
523	自動 おいだき 標準

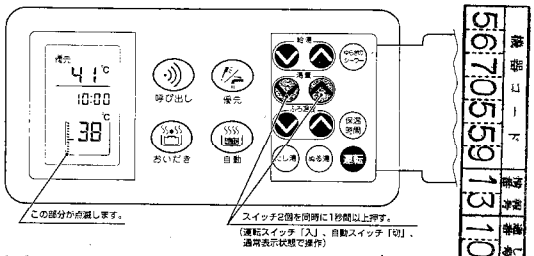
故障表示	使用状態
542	自動 おいだき たっぷり ぬるま湯
543	給湯・暖房 自動 おいだき たっぷり ぬるま湯
611	給湯 自動 たっぷり 標準
613	給湯 自動 おいだき たっぷり 標準
632	自動 おいだき
710	給湯 自動 おいだき たっぷり
721	給湯 自動 (おいだき) たっぷり
723	(または560) 自動 おいだき 標準
901	給湯 自動
991	給湯 自動
101	給湯 自動

101を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給湯気異常により十分な給湯能力が出ない状態ですので、気がついたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

故障かな？と思ったら

増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。
浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の2つのスイッチを同時に1秒以上押し続けてください。



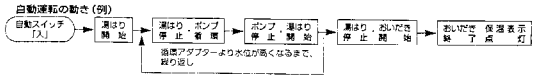
※電源プラグをコンセントから抜くだけでは、記憶内容の消去はできません。

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。
浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くかかったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 自動スイッチを押す(「入」にする)と自動湯はりが開始されます。
運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転の動き(例)



試運転の終了まで、20～30分かかります。

5. 試運転が完了し、浴槽サイズと水位とを記憶しました。

長期間使用しない場合

■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

1 ガス栓を閉めます。

機器の下部

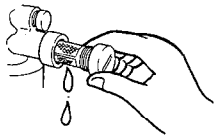
2 給水元栓を閉めます。

機器の下部

3 機器の水抜きをします。

(30・31ページ参照)

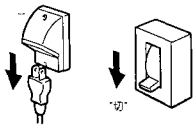
機器の下部



4 電源プラグを抜きます。

(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

機器付近の壁・分電盤



⚠注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

機器コード						機番	製造号	連番	製造号	製造番号
5	6	7	0	5	5	9	1	3	1	1	1

仕様

2温度型	品名	HT-246RSA-AW-Q	HT-246RSA-AW-Q	HT-246RSA-AW-Q	HT-246RSA-AW2Q HT-246RSA-AW2C	HT-246FSA-AW-Q
	型式名	RUFH-1613AW2	RUFH-1613AA2	RUFH-1613AT2	RUFH-1613AB2	RUFH-1613AFF2
	品名	HT-246RSA-AWQ	HT-246FSA-AWQ	HT-246RSA-AWQ	HT-246RSA-AWC, HT-246RSA-AWQ	HT-246FSA-AWQ
	型式名	RUFH-1613AW2-1	RUFH-1613AA2-1	RUFH-1613AT2-1	RUFH-1613AB2-1	RUFH-1613AFF2-1
1温度型	品名	HT-246RSA-AQ	HT-246RSA-AQ	HT-246RSA-AQ	HT-246RSA-AQ HT-246RSA-AC	HT-246FSA-AQ
	型式名	RUFH-1613AW	RUFH-1613AA	RUFH-1613AT	RUFH-1613AB	RUFH-1613AFF
設置方式		屋外壁掛設置	アルコーブ設置	パイプシャフトまたはパイプシャフト扉内設置 前方排気形・後方排気形		屋内壁掛設置
外形寸法(mm)		幅480×奥行200（AWQタイプは250）×高さ750				
質量(kg)		43				
温度調節	給湯	浴室リモコン	温度設定可変型（約37℃～約46℃、約50℃、約60℃）			
		台所リモコン	温度設定可変型（約37℃～約46℃、約50℃、約60℃）			
	ふろ		温度設定可変型（約37℃～約48℃）			
	暖房		2温度型は約80℃および約60℃、1温度型は約60℃			
点火方式		AC100V連続放電式（ダイレクト点火）				
最低作動水圧		0.1kgf/cm²（10kPa）				
材質	本体外装／塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板／カチオン電着塗装				
	排気部／給気部	ステンレス鋼板／溶融亜鉛メッキ鋼板				
	熱交換器／バーナ	脱酸銅／ステンレス鋼板				
接続	ガス	20A（R3/4）オネジ				
	給水・給湯	15A（R1/2）オネジ				
	暖房（往き・戻り）	AWQタイプは20A（G3/4）オネジ（閉塞栓・皮）・付属部品3個（閉塞栓）、AWQ AQタイプは20A（G3/4）オネジ				
	ふろ（往き・戻り）	15A（R1/2）オネジ				
電気関係	電源	AC100V				
	リモコン側	DC24V以下				
	消費電力W（50/60Hz）	無負荷時	12			
		同時使用	AW-Qは280・330 AQ,AWQは272・320	AW-Qは290/340　AQ,AWQは280/330		AW-Qは300・350 AQ,AWQは290・340
		凍結予防ヒータ	142			
	電源ケーブル／リモコンケーブル	VCT（2芯）2.0m/VCTまたはVCTF（2芯）				
安全装置		流水検知装置（水量センサ） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検出装置（フレームロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ　温度ヒューズ） 過圧防止安全装置（スプリング式）			空焚安全装置（水位電極） 凍結予防装置（電気ヒータ・ポンプ運転・強制燃焼） 漏電安全装置（漏電遮断器） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ）	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス		1時間当たりのガス消費量：kW　（　）内はkcal/h			出湯能力（能力最大）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス	13A	52.3（45,000）	34.9（30,000）	17.4（15,000）	16.0	10.0
	12A	48.7（41,900）	32.6（28,000）	16.3（14,000）	14.9	9.3
LPガス用		52.3（3.75kg/h）	34.9（2.5kg/h）	17.4（1.25kg/h）	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。